

南港発電所設備更新に係る環境影響評価書の確定通知の受領および縦覧について

2026年6月30日
関西電力株式会社

当社は、電力の安定供給およびエネルギーの脱炭素化への貢献を目的として、南港発電所において、最新の高効率コンバインドサイクル機への設備更新計画を進めており、環境影響評価法および電気事業法に基づく環境影響評価手続きを実施してきました。

[[2023年3月20日](#)、[2023年11月20日](#)、[2025年7月17日](#)お知らせ済み]

その一環として、電気事業法に基づき環境影響評価書（以下、評価書）を経済産業大臣へ届け出ていましたが、2026年6月10日、評価書の変更の必要がない旨の確定通知を受領しました。

これを受けて、大阪府知事、大阪市長および堺市長に評価書等を送付し、環境影響評価法等に基づき、7月1日から1ヵ月間、地域の皆さまに評価書等を縦覧します。

なお、環境影響評価手続きは、評価書等の縦覧終了をもって完了となります。

当社は引き続き、地域の皆さまをはじめ、関係各位のご理解をいただきながら、本計画を進めていきます。

<参考：南港発電所の設備更新計画（概要）>

	設備更新前	設備更新後
所在地	大阪市住之江区南港南 7丁目3番8号	同左
発電方式	火力発電方式	コンバインドサイクル 発電方式
出力	180万kW (60万kW×3基)	186.3万kW (62.1万kW×3基)
発電効率 (低位発熱量基準)	約44%	約63%
使用燃料	天然ガス	天然ガス
運転開始時期	1990年11月(1号機) ～1991年10月(3号機)	2030年度(予定) (新1,2,3号機)

評価書等の公表及び縦覧については [こちら](#) をご覧ください。

以上